

C-12 衣服についてのアンケート (第2報)—ファンデーションについて—  
梶山女大家政 奥村詔子 富田明美 ○安田盈子

上着の自由解放的な流れに対して下着も軽装化が行なわれたり、ファッション性が求められたりしてきた。特に下着の中でも着用度の高いと思われるブラジャー・ガードルなどはこの傾向が強いように思われる。そこで、ブラジャー・ガードルさらにそれから発展したものと考えられるブラスリップ、パンティーストッキングについて、年代別の着用実態と意識について調査し、体型、体格、発育状態に即したファンデーションを見い出したいと考えた。

調査方法は第1報と同じである。

ファンデーションについて、ブラジャーはどの年代でもほとんどの人が着用しており、使用度が非常に高いことから、必要最少限のファンデーションとして、使用されていることがわかった。ブラスリップは全体への浸透はまだ少ないようである。ガードルは生徒の間ではまだ着用率は低いが大學生、職員ではかなり着用されていて、年代の差がみられた。着用目的は体型補整が多かった。パンティーストッキングはおしゃれ製品というより実用本位の消耗品として受け取られていた。